

NEWS RELEASE

機器に対する知見や技術資産を一元的に整備し、付加価値の高い新たな製品やサービスを創出 三菱電機 統合 IoT「ClariSense」展開開始のお知らせ

三菱電機株式会社は、付加価値の高い新たな製品やサービスの創出を目指し、当社の統合 IoT「ClariSense（クラリセンス）※1」を構築し、当社および当社グループ内に展開します。

「ClariSense」は、総合電機メーカーとして当社が強みとするさまざまな機器に対する知見や当社 AI 技術「Maisart[®]（マイサート）」、セキュリティなどの技術資産を、IoT システム統一設計ガイドラインやソリューションライブラリ※2などに統合、一元的に整備したもので、今後さらに拡充します。「ClariSense」を当社グループ内で共有・活用することで、迅速な IoT システム・ソリューションの開発が可能となり、付加価値の高い新たな製品やサービスを創出していきます。

※1 「ClariSense」は、機器からセンシング（Sense）した情報に潜む本質（Essence）を見抜き（Clarify）、課題を解決するという思いを込めた造語です

※2 ソリューションに共通する機能を再利用可能な形にパッケージ化したもの



「ClariSense」の特長

1. 機器の知見や技術資産を統合・一元化することで、付加価値の創出を加速

- 当社が強みとする機器の知見や AI・セキュリティなどの技術資産を、IoT システム統一設計ガイドライン、ソリューションライブラリなどに統合し、「ClariSense」として一元的に整備・拡充。ソリューションライブラリの機能の組み合わせなどにより、付加価値の高い新たな製品やサービスの創出を加速

2. 実装形態に自由度を持たせ、機器やシステムの特性に応じた IoT システムを開発可能

- IoT システムの構成とインターフェースのみを定義した IoT システム統一設計ガイドラインにより、自由度のある実装形態
- 機器やシステムの特性、用途に応じた最適な IoT システム・ソリューションの開発が可能となり、信頼性や堅牢性が求められる社会インフラ向け IoT システムやリアルタイムに問題を発見・解決する FA 向け IoT システム、ビル内機器からスマートフォンまで柔軟に連携するビル設備管理向け IoT システムなどに対応

3. 標準 API を採用することで、グループ内外のシステムと連携可能

- 業界標準に準拠した API※3や通信プロトコルを採用することで、「ClariSense」に基づき開発した IoT システムとグループ内外のシステムとの連携が容易
 - システム連携により、顧客との連携や事業分野をまたがる統合ソリューションを効率的に実現
- ※3 Application Programming Interface の略

背景と狙い

現在、デジタルトランスフォーメーションの実現に向けて、さまざまな分野で IoT システムの活用が進んでおり、その市場規模は 2022 年には 100 兆円を越えると予測※4されています。

当社は、社会・電力インフラ向けでは設備の運用・保全業務の効率化に貢献する IoT プラットフォーム「INFOPRISM[®]（インフォプリズム）」を、FA 向けでは開発・生産・保守の全般にわたるトータルコストを削減する FA-IT 統合ソリューション「e-F@ctory[®]（イーファクトリー）」を、また、家電製品、ビル設備などでも各種機器に関するさまざまな IoT システム・ソリューションを開発してきました。これらの IoT に関する実績や、各種機器に対する知見、AI・セキュリティなどの技術資産を「ClariSense」で共有・活用し、付加価値の高い新たな製品やサービスを迅速に創出することにより、インフラ、モビリティ、ライフ、インダストリーの 4 つの領域での社会課題の解決に貢献していきます。

※4 IDC Japan 調べ



OSS : Open Source Software
 ECU : Electronic Control Unit
 TCMS : Train Control and Monitoring System
 ISG: Integrated Starter-Generator
 DMS : Driver Monitoring System
 ACS : Access Control System

三菱電機 統合 IoT 「ClariSense」に基づくソリューションへの展開イメージ

商標関連

「Maisart」「INFOPRISM」「e-F@ctory」「BuilUnity」「MELIPC」は三菱電機株式会社の登録商標です。

「ClariSense」は商標登録出願中です。

開発担当研究所

三菱電機株式会社 情報技術総合研究所
 〒247-8501 神奈川県鎌倉市大船五丁目 1 番 1 号
 FAX 0467-41-2142
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/corporate/randd/inquiry/index_it.html